

**工 業 用 水 道 事 業 会 計**  
 令和 7 年度和歌山県工業用水道事業会計補正予算実施計画  
 収益的収入及び支出  
 支 出

款	項	目	既 決 予 定 額	補 正 予 定 額	計	備 考
1 工業用水道事業費用	1 営 業 費 用		千円	千円	千円	
			868,552	5,061	873,613	
			808,871	5,061	813,932	
		3 管 理 セ ン タ ー 費	149,256	2,320	151,576	
						給料 1,274 手当等 781 法定福利費 136 報酬 129
		5 一 般 管 理 費	112,823	2,741	115,564	
						給料 944 手当等 628 退職給付費 886 法定福利費 107 報酬 176

# 給 与 費 明 細 書

## 1 総 括

区 分		職 員 数		給 与 費				法定福利費	合 計	備 考
		特 別 職	一 般 職	報 酬	給 料	職 員 手 当	計			
補 正 後	損益勘定支弁職員	(-) <sup>人</sup> —	(1) <sup>人</sup> 23	千円 4,433	千円 93,108	千円 80,532	千円 178,073	千円 30,861	千円 208,934	
	資本勘定支弁職員	(-) <sup>人</sup> —	(-) <sup>人</sup> —	—	—	—	—	—	—	
	合 計	(-) <sup>人</sup> —	(1) <sup>人</sup> 23	4,433	93,108	80,532	178,073	30,861	208,934	
補 正 前	損益勘定支弁職員	(-) <sup>人</sup> —	(1) <sup>人</sup> 23	4,229	90,890	78,136	173,255	30,618	203,873	
	資本勘定支弁職員	(-) <sup>人</sup> —	(-) <sup>人</sup> —	—	—	—	—	—	—	
	合 計	(-) <sup>人</sup> —	(1) <sup>人</sup> 23	4,229	90,890	78,136	173,255	30,618	203,873	
比  較	損益勘定支弁職員	(-) <sup>人</sup> —	(-) <sup>人</sup> —	204	2,218	2,396	4,818	243	5,061	
	資本勘定支弁職員	(-) <sup>人</sup> —	(-) <sup>人</sup> —	—	—	—	—	—	—	
	合 計	(-) <sup>人</sup> —	(-) <sup>人</sup> —	204	2,218	2,396	4,818	243	5,061	

職員数における( )書きは、再任用短時間勤務職員に係るものであり、外書きである。

職員手当の内訳	区 分	扶 養 手 当	地 域 手 当	住 居 手 当	通 勤 手 当	単身赴任手当	特殊勤務手当	超過勤務手当
	補 正 後	千円 3,306	千円 4,161	千円 648	千円 4,121	千円 2	千円 119	千円 5,583
	補 正 前	3,306	4,062	648	4,111	2	119	5,583

	比 較	—	99	—	10	—	—	—
	区 分	管 理 職 手 当	期 末 手 当	勤 勉 手 当	夜 勤 手 当	休日勤務手当	賞 与 引 当 金	退 職 給 付 費
	補 正 後	千円 2,997	千円 16,132	千円 13,121	千円 55	千円 500	千円 15,664	千円 14,123
	補 正 前	2,997	15,383	12,469	55	500	15,664	13,237
	比 較	—	749	652	—	—	—	886

ア 会計年度任用職員以外の職員

区 分		職 員 数		給 与 費			法 定 福 利 費	合 計	備 考
		特 別 職	一 般 職	給 料	職 員 手 当	計			
補 正 後	損益勘定支弁職員	(-) <sup>人</sup> —	(1) <sup>人</sup> 21	千円 93,108	千円 78,750	千円 171,858	千円 29,804	千円 201,662	
	資本勘定支弁職員	(-) —	(-) —	—	—	—	—	—	
	合 計	(-) —	(1) 21	93,108	78,750	171,858	29,804	201,662	
補 正 前	損益勘定支弁職員	(-) —	(1) 21	90,890	76,455	167,345	29,561	196,906	
	資本勘定支弁職員	(-) —	(-) —	—	—	—	—	—	
	合 計	(-) —	(1) 21	90,890	76,455	167,345	29,561	196,906	
比  較	損益勘定支弁職員	(-) —	(-) —	2,218	2,295	4,513	243	4,756	
	資本勘定支弁職員	(-) —	(-) —	—	—	—	—	—	
	合 計	(-) —	(-) —	2,218	2,295	4,513	243	4,756	

職員数における( )書きは、再任用短時間勤務職員に係るものであり、外書きである。

職員手当の内訳	区 分	扶 養 手 当	地 域 手 当	住 居 手 当	通 勤 手 当	単身赴任手当	特殊勤務手当	超過勤務手当
	補 正 後	千円 3,306	千円 4,161	千円 648	千円 4,121	千円 2	千円 119	千円 5,583
	補 正 前	3,306	4,062	648	4,111	2	119	5,583
	比 較	—	99	—	10	—	—	—
	区 分	管 理 職 手 当	期 末 手 当	勤 勉 手 当	夜 勤 手 当	休日勤務手当	賞 与 引 当 金	退 職 給 付 費
	補 正 後	千円 2,997	千円 15,164	千円 12,307	千円 55	千円 500	千円 15,664	千円 14,123
	補 正 前	2,997	14,469	11,702	55	500	15,664	13,237
	比 較	—	695	605	—	—	—	886

イ 会計年度任用職員

区 分		職 員 数	給 与 費				法 定 福 利 費	合 計	備 考
			報 酬	給 料	職 員 手 当	計			
補 正 後	損益勘定支弁職員	人 2	千円 4,433	千円 —	千円 1,782	千円 6,215	千円 1,057	千円 7,272	
	資本勘定支弁職員	—	—	—	—	—	—	—	
	合 計	2	4,433	—	1,782	6,215	1,057	7,272	
補 正 前	損益勘定支弁職員	2	4,229	—	1,681	5,910	1,057	6,967	
	資本勘定支弁職員	—	—	—	—	—	—	—	
	合 計	2	4,229	—	1,681	5,910	1,057	6,967	

比 較	損益勘定支弁職員	—	204	—	101	305	—	305	
	資本勘定支弁職員	—	—	—	—	—	—	—	
	合 計	—	204	—	101	305	—	305	

職員手当の内訳	区 分	期 末 手 当	勤 勉 手 当	そ の 他 手 当
	補 正 後	千円 968	千円 814	千円 —
	補 正 前	914	767	—
	比 較	54	47	—

2 給料及び職員手当の増減額の明細

区 分	増 減 額	増減額の増減事由別内訳		説 明	備 考
給 料	千円 2,218	1 給与改定に伴う増減分	千円 2,218	千円	給与改定の状況 <div> <div> 給料の改定率 給料改定実施時期 </div> <div> 2.61% 令和7年4月1日 </div> </div>
職 員 手 当	2,396	1 制度改正に伴う増減分	1,401	○期末手当 ○勤勉手当	年間支給割合 2.50月→2.525月 年間支給割合 2.10月→2.125月
		2 その他の増減分	995		

3 給料及び職員手当の状況

(1) 初任給

区 分	行 政 職	一般会計の制度
		行 政 職
高 校 卒	205,418	205,418
大 学 卒	236,126	236,126

(2) 期末手当・勤勉手当

区 分	支 給 期 別 支 給 率		支 給 率 計 (月分)	職制上の段階、職務の 級等による加算措置	備 考
	6 月 (月分)	12 月 (月分)			
補 正 後	(1.200) 2.300	(1.250) 2.350	(2.450) 4.650	有	
補 正 前	(1.200) 2.300	(1.200) 2.300	(2.400) 4.600	有	
一 般 会 計 の 制 度	(1.200) 2.300	(1.250) 2.350	(2.450) 4.650	有	

支給率における( )書きは、再任用職員に係るものである。

# 令和7年度和歌山県工業用水道事業予定貸借対照表

( 令 和 8 年 3 月 31 日 )

	千円	千円	千円	千円
資 産 の 部				
1 固 定 資 産				
(1) 有 形 固 定 資 産	13,261,509			
減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 7,096,478</u>			
有 形 固 定 資 産 合 計		6,165,031		
(2) 無 形 固 定 資 産				
無 形 固 定 資 産 合 計		4,311		
(3) 投 資 そ の 他 の 資 産				
イ 長 期 貸 付 金	466,094			
ロ 投 資 有 価 証 券	<u>2,800,000</u>			
投 資 そ の 他 の 資 産 合 計		<u>3,266,094</u>		
固 定 資 産 合 計			9,435,436	
2 流 動 資 産				
(1) 現 金 預 金		1,146,974		
(2) 未 収 金		65,935		
(3) 貯 蔵 品		940		
(4) そ の 他 流 動 資 産		<u>20</u>		
流 動 資 産 合 計			<u>1,213,869</u>	
資 産 合 計			<u><u>10,649,305</u></u>	

負債の部			
3	固	定	負 債
(1)	企	業	債
			909,150
(2)	引	当	金
			199,925
	固	定	負 債 合 計
			1,109,075
4	流	動	負 債
(1)	未	払	金
			41,000
(2)	引	当	金
			15,671
(3)	企	業	債
			17,544
(4)	そ	の	他 流 動 負 債
			741
	流	動	負 債 合 計
			74,956
5	繰	延	収 益
(1)	長	期	前 受 金
			2,541,319
	長	期	前 受 金 収 益 化 累 計 額
			△ 1,683,351
	繰	延	収 益 合 計
			857,968
	負	債	合 計
			2,041,999
資本の部			
6	資	本	金
(1)	資	本	金
	イ	固	有 資 本 金
			163,544
	ロ	組	入 資 本 金
			4,539,756
	資	本	金 合 計
			4,703,300



7 剰 余 金

(1) 資 本 剰 余 金

イ 受 贈 財 産 評 価 額 147, 540

ロ 国 庫 補 助 金 54, 445

ハ その他 資 本 剰 余 金 157, 842

資 本 剰 余 金 合 計 359, 827

(2) 利 益 剰 余 金

イ 利 益 積 立 金 197, 300

ロ 建 設 改 良 積 立 金 2, 201, 502

ハ 当 年 度 未 処 分 利 益 剰 余 金 15, 377

( 建 設 改 良 積 立 金 取 崩 分 ) 790, 000

二 過 年 度 未 処 分 利 益 剰 余 金 340, 000

利 益 剰 余 金 合 計 3, 544, 179

剰 余 金 合 計 3, 904, 006

資 本 合 計 8, 607, 306

負 債 資 本 合 計 10, 649, 305

## 注 記

### I. 重要な会計方針に関する注記

#### 1 資産の評価基準及び評価方法

貯蔵品 先入先出法による原価法によっている。

#### 2 固定資産の減価償却の方法

##### (1) 有形固定資産

##### ・減価償却の方法

定額法による。

##### ・主な耐用年数

建 物 8～50年

構 築 物 10～60年

機械及び装置 2～22年

工具器具及び備品 5～15年

車 両 5～ 6年

##### (2) 無形固定資産

##### ・減価償却の方法

定額法による。

##### ・主な耐用年数

ソフトウェア 5年

#### 3 引当金の計上方法

##### (1) 退職給付引当金

職員の退職手当に備えるため、当年度の退職手当の期末要支給額に相当する額を計上している。

(2) 特別修繕引当金

数事業年度ごとに定期的に行われる特別の修繕に備えるため、当年度の負担に属する額を計上している。

(3) 賞与引当金

職員の期末・勤勉手当及び法定福利費の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額（12月から3月までの4ヶ月分）を計上している。

(4) 貸倒引当金

貸倒実績がないため、計上していない。

4 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜き方式によっている。

II. 予定キャッシュ・フロー計算書に関する注記

該当なし。

III. 予定貸借対照表に関する注記

該当なし。

IV. セグメント情報に関する注記

1 報告セグメントの概要

和歌山県工業用水道事業会計は、有田川第1事業所、有田川第3事業所及び紀の川第2事業所の3つの事業所を運営しており、各事業所で運営方針等を決定していることから、有田川第1事業所、有田川第3事業所及び紀の川第2事業所の3つの報告セグメントとしている。

なお、各報告セグメントに属する事業の内容は次のとおりである。

事業区分	事業の内容
有田川第1事業所	工業用水道給水
有田川第3事業所	工業用水道給水
紀の川第2事業所	工業用水道給水

## 2 報告セグメントごとの資産等

当年度（自 令和7年4月1日 至 令和8年3月31日）

（単位：千円）

	有田川第1事業所	有田川第3事業所	紀の川第2事業所	合計
セグメント資産	1,277,871	4,306,849	5,064,585	10,649,305
セグメント負債	78,058	267,321	1,696,620	2,041,999
その他の項目				
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	478	13,793	853,965	868,236

## V. 減損損失に関する注記

該当なし。

## VI. リース契約により使用する固定資産に関する注記

該当なし。

## VII. 重要な後発事象に関する注記

該当なし。

## VIII. その他の注記

該当なし。